



'86公募：日本海美術展
(県立近代美術館10/19まで)
大賞「沈黙の記録」清河恵美氏作品



エッセイ 堀 博一

美と美でなくなるもの — 表紙2

特集

富山県情報公開条例制定 — P 4

PIN UP TOYAMA

6月1日ズームアップとやま — P12

TRIP「県政」

朝日小川ダム — P18

ふるさとみてある記

八尾町 — P20

シリーズ とやまの水6

石倉町の延命地蔵の水 — 表紙3

友好代表団 中国遼寧省を訪問



友好代表団▲



▲8/23 瀋陽市内



8/21「富山県・遼寧省友好交流促進会議」に関する覚書調印式
(左：白副省長 右：藤田副知事)

八月二十日から二十九日までの十日間、藤田弘志副知事を団長に県内各界各層の代表者からなる「富山県友好代表団」(二行十一名)が本県の友好提携先、中国遼寧省へ派遣されました。代表団は、遼寧省人民政府(県庁に当ります)・省人民代表大会(県議会に当ります)等を表敬訪問し、両県省間の友好交流の一層の促進について協議を行ったほか、近年めざましい工業化を遂げつつある本溪市の公式訪問や瀋陽市内の第一機械工場、中国医科大学付属病院等の視察など友好交流を深めました。

遼寧省側との会談では、両県省の各分野における民間団体の交流拡大や経済協力関係等について、率直な意見交換が行われ、その結果、今後の友好交流のあり方等を討議・検討する「富山県・遼寧省友好交流促進会議」に関する覚書の調印が行われました。

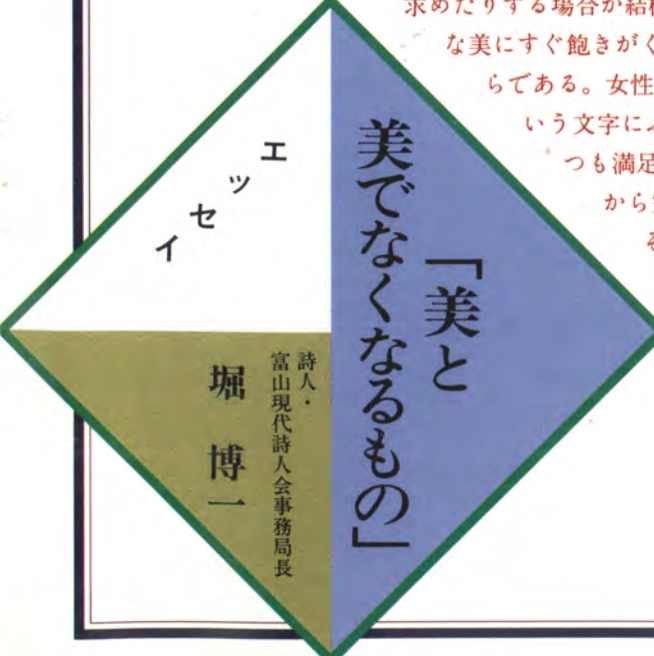
この会議は、二十一世紀に向けて、両県省間の友好協力関係を一層充実発展させるため、長期的展望と幅広い視野に立って、両県省間の友好交流のあり方と実務的な友好交流事業の進め方を討議・検討するものです。そして第一回会議を、本年十一月または来年五月に富山県で開催することと合意しました。

この会議の設置により、今後の両県省間の友好交流の一層の進展が期待されます。



悪い夢をみた。
装飾語人間のような自称女流詩人がある美術館に立っている。まわりの学芸員に向かって「私が黙っていても私のまわりを片付けて下さい。私は美なのですから。美と認めるのは他者である。過日、称名滝へ行った日の夜の夢であった。滝ツボのそばでしばし瞑想、激しく爽快な美の中で世俗を忘れたり問うたりしてその帰路。近くの駐車場のトイレに入った。滝の延長線上にあるトイレは、立山曼荼羅をもじればまさに崩地獄だ。称名の美は本人の訴えもむなしく蹴散らされてしまった。あの滝のアレンジで豊富な水をぜいたくに使わぬ手はない。

美が美でなくなる時。富山で目についたいくつかを挙げてみる。北陸線K駅の水が枯れた(勿論花も半分以上)フラワーポット。店舗デザインの構図を崩すおせっかいなくせに無愛想な商店街の店員。鳥居があって参道、玉砂利を通過して清める水がある——この定形美をゆがめる営利のための駐車場からはみ出し参道を占拠させている大きな神社のその心。まだある。が、これらの悪とは逆に自然美や人格の美(人間性の美というべきか)を感じさせるところに出会うと救われる。上市眼目立山寺のトガ並木の静寂。八尾風の盆での手作りおわら人形を実演販売していた家族のあったかな笑顔、哀調の胡弓の音が背を伝い、そば降る雨と瀬音が社会の疲労感をぬぐってくれる。——我々は美というものとのふれ合いの中で、単に疲れを癒やすという功利的な目的以外に自己との対面による内部改革をも求めたりする場合が結構ある。見せつけられる外面的な美にすぐ飽きが出るのはそれらの美は限界があるからである。女性も然り、美人から美を取ることで人という文字にふらつきがあってはしょうがない。あいさつも満足に出来ない。秋の虫の音を遮断するように車から空カンを投げる。これ実際に見た女性の姿である。それらに接すると、世の中に大いなるうらおいを求め歩きたくなる。そういえば上市の何とか味噌のそばの銭湯の女主人は本当に感じがよくなったな。それから、淡々と落ちてくる大岩の滝のトイレは(またトイレだが)きれいで悪臭が全くなかったな。その茶店は昭和20年代で時間が止まっているような素朴で人情味があったな。これらもやっぱり「美、であると思うのです。



エッセイ
「美と
美でなくなるもの」
詩人・
富山現代詩人会事務局長
堀博一

介護の負担を軽減するための生活機器展

—— ナイス・ハートキャンペーン ——

9月19日～24日
富山西武7階

昭和五十六年は「国際障害者年」でしたが、その翌年、「障害者対策に関する長期計画」が政府において決定されました。各地方自治体や障害者団体においてもこの計画をもとにしてそれぞれ長期計画を策定し、障害者の「完全参加と平等」の推進に努力を続けています。

今年、計画の初年度から数えて五年目、折り返し点にあたることからあらためて計画の實現を推進する動きが高まっております。富山県でも本年と来年を中間（中央）年とし、ナイス・ハートキャンペーンを展開しています。

今回、開かれた「生活機器展」では、寝たきり障害者、老人のためのコーナーや自立のための工夫コーナーなどの各種展示のほか、生活機器や補助具の利用、福祉制度に関する相談コーナー、福祉の店特販コーナーも設けられました。なお、先に県が募集した、ナイス・ハートキャンペーン標語には、富山市吳羽小学校五年の吉川真砂美さんの「さしたす手 小さな手にも大きな愛」が最優秀に選ばれています。



寝たきり障害者のための入浴機器



福祉の店 開店3周年



お年寄りが生きがいを見出し若返りを図るとともに、明るく豊かな老人福祉増進への理解と協力を得ようと例年開かれている老人若返り祭り、今年は九月九日・十日の二日間、県民会館で開かれました。

老人若返り祭り



老人作品展示・各種相談コーナー

九日・十日地下展示場。皆さん、手先が器用ですね。陶芸、手芸、絵画、書など、どれをとってみても見事なできばえです。なかには、それぞれ各自の作品のできを批評しあっている姿も見うけられました。また、年金、医療、生活、職業紹介の各相談コーナーも併設され、たくさんの方の相談を受け付けました。

演芸のど自慢大会

九日、大ホール。県内各地域の老人クラブ連合会のステージです。民謡から、民謡、郷土芸能、歌謡曲まで内容もさまざま。各団体とも日頃鍛えた自慢の芸を披露しました。会場は、終日、華やいた雰囲気につつまれ、集まったお年寄りは心身ともにリフレッシュしました。



開かれた、県政の二層の推進をめざして

富山県では、二十一世紀に向けて新しい県づくりを進めています。これを円滑に進めるには、県民すべての積極的な参加と協力を得なければなりません。

「富山県情報公開条例」は、公文書の開示を請求する県民の権利を明らかにするとともに、積極的な情報提供を行うことなど情報公開の総合的な推進について定めたもので、本年九月三十日に制定され、昭和六十二年四月から実施されることになりました。

富山県情報公開条例制定

条例のねらい

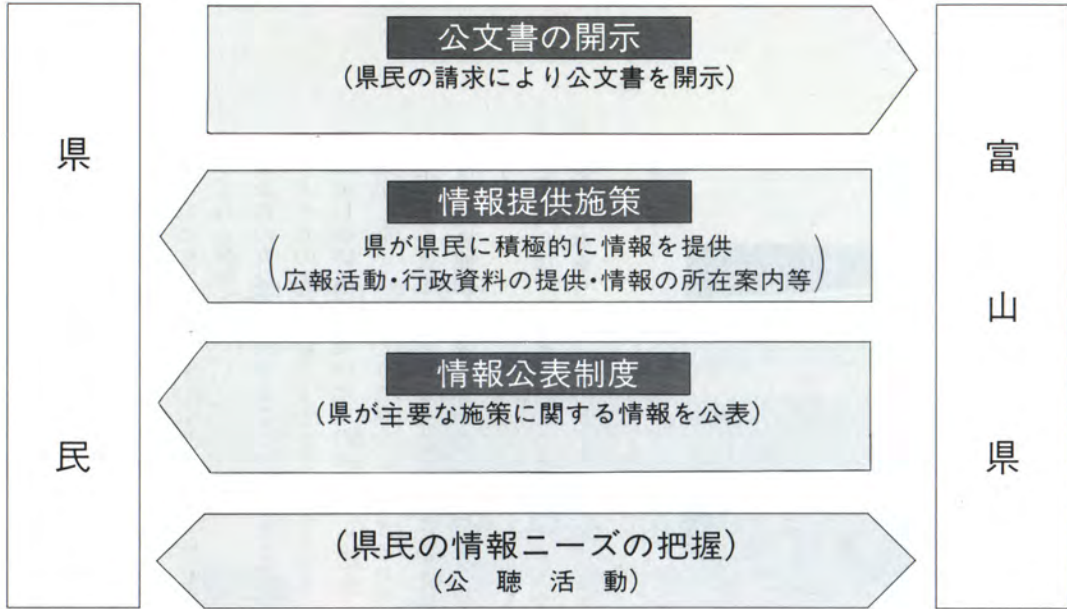
条例は、県政に関する情報を公開して、県民の県政に対する理解と信頼を深め、県民に開かれた県政を一層推進することをねらいとしています。

条例の特色

条例の特色としては、次の点があげられます。

- ① 原則公開
県の持つ情報は原則として公開することとし、公文書の開示を求める県民の権利を十分に尊重することとしています。
- ② 個人のプライバシーの保護
公文書が開示されることによって個人のプライバシーが侵害されることがないように、県や情報公開制度の利用者に個人のプライバシーを尊重するよう求めています。また、個人情報保護原則として公開しないこととしています。
- ③ 情報公開の総合的な推進
県民が容易に情報を利用することができるようには、請求によって情報を公開するだけでなく、県の側から積極的に情報を公開していくことも重要です。このため公文書の開示だけでなく、広報などの情報提供施策や主要施策に関する情報の公表制度を拡充して、情報公開を総合的に推進することとしています。

情報公開の総合的な推進の体系



条例の具体的内容

(条例の構成)

- 条例は、四章二十二条から構成されており、それぞれ次の事項が規定されています。
- 第一章 条例の目的、公文書などの定義、解釈運用方針、情報公開の総合的な推進など総則的な事項
 - 第二章 公文書の開示の請求方法や開示するかどうかの決定手続に関する事項
 - 第三章 情報の提供施策や公表制度の拡充に関する事項
 - 第四章 公文書の開示の実施状況の公表など条例の実施に関する事項

(用語の意味)

条例では、県民が請求した公文書を開覧することとその写しの交付を受けることを「公文書の開示」ということにしています。

また、公文書の開示を実施する機関を「実施機関」ということにしていますが、これは、知事、教育委員会、選挙管理委員会、人事委員会、監査委員、地方労働委員会、公営企業管理者など県の十の機関です。(なお、議会と公安委員会は除かれています。)

(公文書の開示)

- ① 請求権者
公文書の開示を請求できるのは、県内に住所や事務所、事業所を持つ個人や法人です。

② 請求方法

入手したい公文書(情報)の内容を記載した書面(開示請求書)を情報公開の請求窓口へ提出します。この請求書には、請求者の氏名や住所も記載します。

情報公開の請求窓口は、県庁東別館二階の情報公開総合窓口と、公文書センター(仮称、県立図書館東側に建設中)に置きます。この窓口では、公文書の開示の請求手続や情報の所在案内など情報公開に関する相談も受け付けます。(なお、請求は、各実施機関でも受け付けます。)

- ③ 開示するかどうかの決定
請求された公文書については、原則として、十五日以内に、各実施機関で開示できるかどうかを決定して、請求者に結果を文書で通知します。

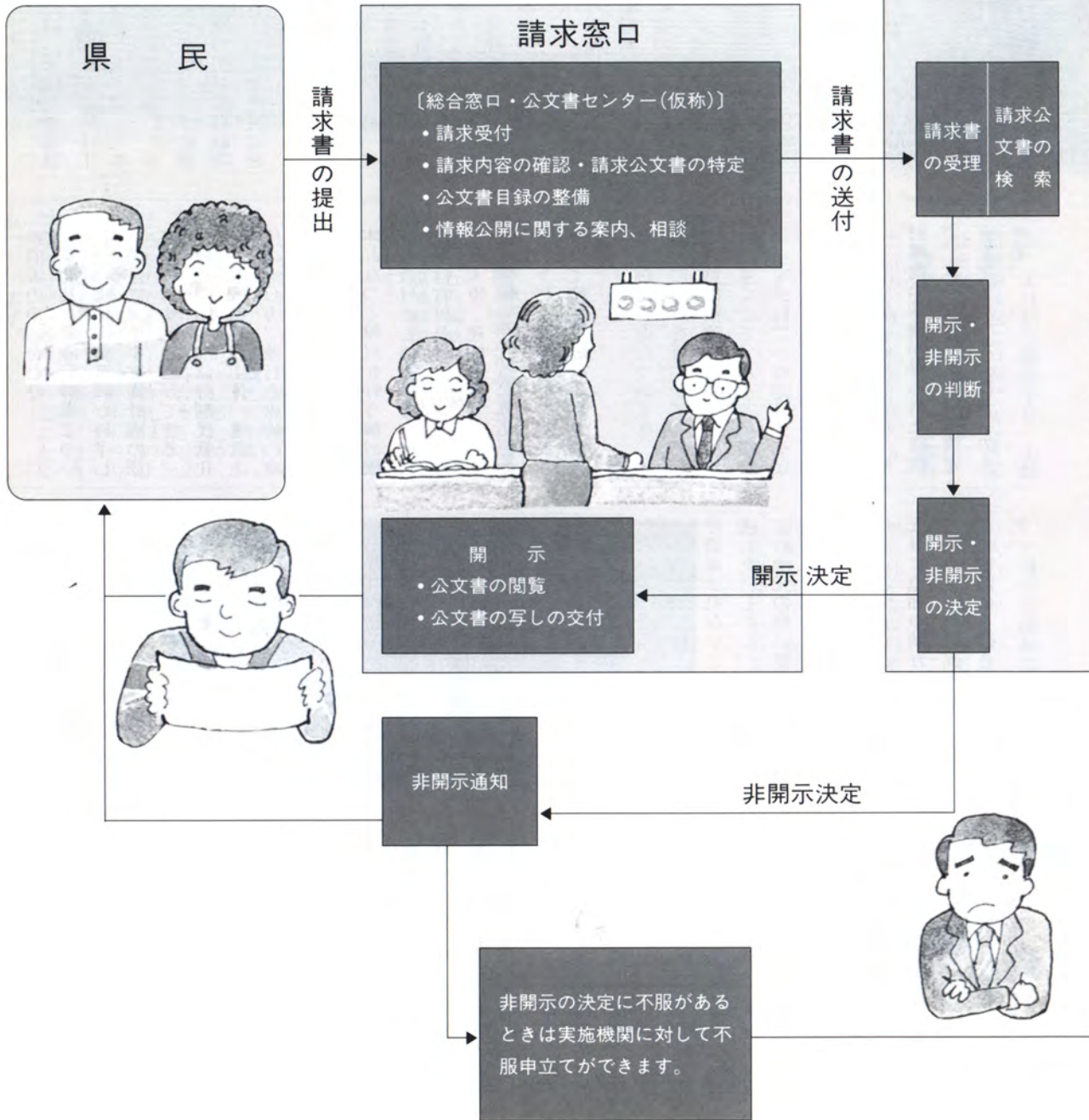
なお、請求された公文書に個人や法人などの情報が含まれているときは、個人や法人に不測の損害を与えることがないようにするため、個人や法人の意見を聞く場合があります。また、必要に応じ公文書開示審議会の意見を聞いて、公正な決定をすることとしています。

④ 開示しないことができる場合

この条例では、公開を原則にしています。但し、公文書に次のような情報が含まれている場合は、開示されないことがあります。

- ◆ 法律などで開示できないとされている情報
- ◆ 特定の個人が識別される情報(個人のプライバシーを侵害するもの)
- ◆ 法人などに不利益を与える情報(但し、県民の生命、身体の安全を守るために開示さ

公文書請求から開示までの流れ



各実施機関



ファイリング・システムによる
文書の整理・保管



開示非開示の判断・決定

公文書開示審議会



不服申立てに対する決定
について審議します。

れるものもあります。

◆国などと県との協力関係が損なわれる情報

◆県などの意思決定に支障を生ずる情報

◆委員会や審議会の公正な議事運営が損なわれる情報

◆県などの事務、事業の公正な実施ができなくなる情報

◆公共の安全を確保することができなくなるおそれのある情報

⑤開示しない決定を受けたものの救済

開示しないことができる場合に該当するため、請求者が公文書の開示をしない決定を受けた場合は、実施機関に不服申立てをすることができます。

この場合は、実施機関は、公文書開示審議会の意見を尊重して、不服申立てに対する決定を

します。

⑥公文書開示審議会は、学識経験者五名以内の委員で構成され、実施機関からの諮問に応じ、公正に審議します。

⑦費用の負担

公文書の写しの交付やその郵送に要する実費は請求者が負担することになっています。

(情報の提供と公表)

実施機関は、県民が必要とする情報を迅速容易に利用できるようにするため、

①県民の情報ニーズを的確に把握して正確で分かりやすい情報を積極的に提供しよう努める

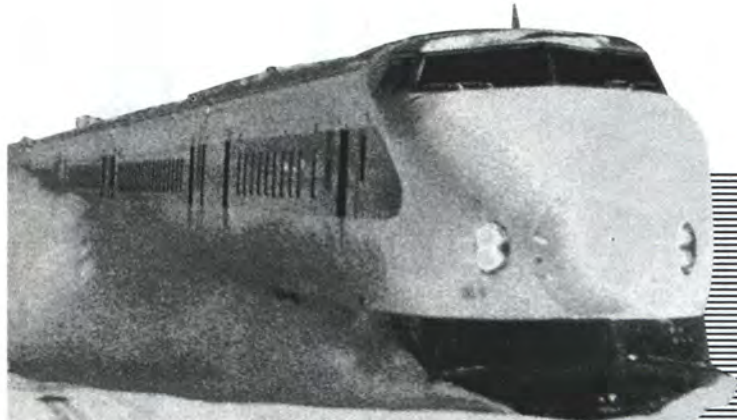
②広報活動の積極的な推進、行政資料の目録の整備、閲覧施設の充実、情報の所在案内など情報提供施策の拡充に努める。

③主要な施策などの情報の公表制度の拡充に努める。
ことにしています。

※富山県情報公開条例、情報公開制度について詳しくは、県庁総務課情報公開班までお問い合わせください。

新幹線をめぐる動き

北陸



はじめに

北陸新幹線は「全国新幹線鉄道整備法」により、昭和四十七年に基本計画が、また四十八年に整備計画が決定されましたが、その直後のオイルショックに伴う総需要抑制策や国鉄の財政問題等により着工が延期されてきました。

しかし、以来今日まで、北陸新幹線沿線都府県の国会議員はじめ関係者の皆さんのたゆまぬ努力の結果、本格着工へ向けて着実な前進をみせています。ここでは、北陸新幹線をめぐる最近の動きについて紹介します。

それは、昨年八月二十二日に行われた「整備新幹線計画について」の政府等の申し合わせに従って進められています。

政府等の申し合わせ

一、東北及び北陸新幹線については、環境影響評価が終了した場合に、工事実施計画の認可を申請することができる。

二、財源問題、国鉄分割民営化後における建設主体、運営主体のあり方、並行在来線の廃止の具体的内容等について合意を得るため、政府・与党一体となつて検討を行う検討機関を設けるものとする。検討機関は官房長官、総務庁長官、大蔵大臣、運輸大臣、自治大臣、(中略)をもつて構成する。その下に、関係省庁の局長クラスで構成する幹事会を設ける。

検討の目的については、精力的に検討を行い、できるだけ早急に結論を得るものとする。(遅くとも、六十二年四月に予定されている国鉄分割民営化のスタートまでを目途とする)。

三、工事実施計画の認可は、検討機関の結論が得られた段階で、五十七年九月の閣議決定を変更したうえ、行うものとする。

山」より約三時間十分、上越新幹線經由より約一時間三十分それぞれ短縮されます。

また、列車本数は一時間当たり上、下あわせて最大五、六本程度となります。

新幹線周辺環境整備事業に着手

今春から国鉄富山駅で新幹線駅周辺環境整備事業が進められています。

この事業は、政府等の申し合わせ第四項に基づいて実施されているものです。現在行われている工事は、在来線の利用客へのサービスを向上させるため、手狭になつている待合室を増設するものです。正面改札口の上方に、広さ約四百平方メートルの待合室(売店、喫茶コーナー等を含む)が設けられることになっています。

四、地域の実情等により、新幹線周辺環境整備事業を行うことができる。本事業は、関係地方公共団体と協力しつつ駅舎改良及びそれに伴う駅前広場再開発事業等を実施するものとする。

なお、そのための財源は、必要があれば本年度においては、予算に計上されている整備新幹線建設費から充てることとができる。

高崎・小松間の認可申請が完了

昨年十二月二十五日に日本鉄道建設公団から運輸大臣に北陸新幹線(高崎・小松間)の工事実施計画認可申請が行われました。

この計画では、群馬県内に駅が設置されないことになっていました。しかし、駅設置についての地元の高い要望があり、鉄建公団との間で協議が重ねられた結果、新安中駅(仮称)を設けることと合意され、八月二十九日に追加申請が行われました。これにより、高崎・小松間の認可申請の手続きは完了しました。

また、同日、九州新幹線(鹿児島ルート)についても認可申請が行われ、整備新幹線五線のうち認可申請がなされたのは、北陸、東北に九州(鹿児島ルート)が加わり、優先着工をめぐって運動も熾烈になるものと思われま

なお、北陸新幹線(高崎・小松間)工事実施計画の概要は、次のとおりです。

一、線路の概要
延長は約三七二キロで、駅は、群馬県に一駅、長野県に五駅、新潟県に二駅、富山県に三駅、石川県に二駅を設けます。

二、工事費
車両費を含まずに昭和五十九年度価格で一兆三千九百五十億円(二キロ当たり三十七・五億円)です。

三、工期
総延長の約四七パーセントがトンネルになりますのでその技術面のうえから工期は六年となっています。

四、輸送計画
列車の最高速度は時速二四〇キロで、富山、東京間の所要時間は、「ひかり型」で約二時間三十分となり、現行の「白

が設置され、現在まで下部機関の幹事会が数回開かれています。が肝心の委員会は一度開かれただけです。

これを促進するため、去る八月二十日に東京都内で整備新幹線早期着工促進議員連盟(二階堂 進会長)と整備新幹線沿線十八都道府県共催の整備新幹線早期着工要求大会(国会議員、沿線県知事等約六百名が参加)を開催しました。そして建設財源等の検討課題の早期解決と昭和六十二年度政府予算に本格的な建設費を計上するよう決議をしました。

現在、北陸新幹線の着工は、財源問題や建設・運営主体などの検討課題についての検討委員会の結論を待つて行われることになっていますが、国の財政再建や国鉄の分割・民営化など整備新幹線をとりまく厳しい環境を考えると建設促進運動にとつて最後の関門といえます。

富山県が飛躍的に発展していくために、北陸新幹線の一日も早い本格着工が実現するよう、沿線関係都道府県とともに総力をあけて強力な運動を展開していくことが何としても必要です。

着工への課題

政府等の申し合わせ第二項に基づき、昨年八月二十七日に整備新幹線財源問題等検討委員会



薬は正しく使ってください

薬は、私達の病気の治療や予防に欠かせないものです。しかし、その使い方を誤ると薬効が期待できないばかりか、予期せぬ副作用で健康を害することさえあります。薬を正しい知識のもとで正しく使用し、私達の健康の保持増進に役立てましょう。

正しい薬の買い方

- 一 専門家に相談
薬を買う時は、薬剤師等の専門家に症状をよく説明することが大切です。特に、薬には素人が自分の判断で使用してはいけない場合がありますから、必ず相談しましょう。
- 二 容器・包装・表示に注意
容器や包装がいたんでいたり、表示がはつきりしないものは変質している恐れがあります。買わないようにしましょう。
- 三 劇薬等の作用の強い薬
毒薬・劇薬は作用が強く危険です。購入する場合は、その品名、数量、使用の目的、譲受の年月日等の必要事項等を書いた用紙に署名または印を押さなければなりません。また十四歳未満の人は買えません。

正しい薬の保管方法

- 一 子供の手のとどかない所に
乳幼児の誤飲は、最も恐ろしい薬の事故です。子供の手の届かない所に保管しましょう。
- 二 直射日光、湿気、高温を避ける
薬は直射日光等によって変質しやすいので、日あたらない涼しい所に薬以外のものと区別して保管しましょう。
- 三 容器の入れかえはやめる
他の容器に薬を入れかえると、内容や使い方がわからなくなったり、誤用や事故のもとになります。

正しい薬の使い方

- 一 説明書をよく読む
説明書には、用法用量、使用上の注意が書いてありますので、よく読んでから使用する習慣を身につけましょう。
- 二 用法用量を守る
薬はきめられた用法用量を守りましょう。自己判断で勝手に薬を併用したり、不必要に長く連用することはやめましょう。

くすりクイズ

どんな薬でしょう 線で結んでください

- a. なんこう薬 → ア. かんざり、飲み込まず口中で溶かします
- b. 坐薬 → イ. お尻の穴などに深く差し込んで使います
- c. カパセル錠 → ウ. 細い部分をお尻の穴に差し出し中の液体を押し出します
- d. 洗剤 → エ. こじ開けずにそのまま飲みます
- e. 糖衣錠 → オ. ぬる部分を清潔にしてからぬります
- f. トロージ → カ. 甘いのは表面だけです。に力がくならないうちに飲んでしまいましょう

10月は里親月間です。



かけがえのない、愛。

10月を里親月間とし、この期間、「里親を求める運動」が全国的に展開されます。

一、里親制度

里親制度とは、保護者が死亡したり、長期に入院するなど家庭に恵まれない児童を家庭に預かり、暖かな愛情となごやかな雰囲気の中、心身ともに健やかに育てようとする制度です。この里親制度は、人間形成の基盤が確立される幼児期や年少期にとって特に望ましいものといわれています。

二、里親になるために

里親になるためには、まず児童相談所（または社会福祉事務所）に里親申込書を提出します。

申込みをされた方について、児童福祉審議会の審査を受け、答申をもとに県知事が里親として認定し、登録を行います。この里親登録がなされてはじめて、里親として里子を預かる資格が与えられます。

三、里子を預かるには

家庭での養育が困難になった児童の相談を受けた児童相談所では、適当な児童について登録里親の方に養育を依頼します。（里親委託）この場合、委託した里子の養育にかかる費用（委託費）が国と県から支給されます。

四、問い合わせ

里親になることを希望される方や里親制度について詳しくお知りになりたい方は、次のところまでお問い合わせください。

- 富山児童相談所 ☎0764(23)4000
- 高岡児童相談所 ☎0766(21)2124

道路標識週間 10月6日～12日



今年も10月6日～12日まで全国一斉の「道路標識週間」が始まります。

皆さんが知らない土地を車で走るとき、案内標識がなければ、地図とにらめっこしたり、道を尋ねたりしなければなりません。道路の案内標識は、ドライバーや歩行者の皆さんのために適切な道路案内の役目をしています。「予告」「指示」「確認」の案内標識は、それぞれ方向を知らせ、目的地までの距離や、走っている道路がまちがっていないかななどの情報を伝えてくれます。

富山県では、道路標識、とりわけ案内標識の点検整備につとめています。標識についてのご意見、ご要望がありましたら遠慮なく次のところまでお問い合わせください。

▼問い合わせ先
富山県道路課及び最寄りの県土木事務所



▲「DOWN TOWN BOYS」 田部浩行(魚津市)



▲「別れ」 石橋正夫(魚津市)

6月1日のふるさとを撮った! 盗った!
県民総参加でふるさとを撮影した「ズームアップとやま」集まった作品は何と一、五六四点。ここに、その一部を紹介いたします。(全部を掲載できません。ごめんなさい)でも、ふるさととは、いい顔、いい味してますね。

ズームアップとやま



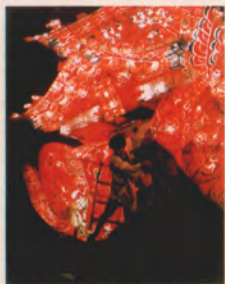
▲「母」 中沖豊(県知事)



▲「あやちゃん」 島崎敏幸(魚津市)



▲「夏一番」 山下智美(氷見市)



▲「ヨイヤサツ」 沼田馨(小矢部市)



▲「お遊び」 谷井すみ子(八尾町)



▲「私の入賞作品」 堂口信隆(富山市)



▲「今日から僕はお兄ちゃん」 丘山美津子(富山市)



▲「6月1日のイルミネーション」 奥村重昭(婦中町)



▲「いこい」 小塚雪香(朝日町)



▲「いつもの三匹」 浜田清美(宇奈月町)



▲「麦秋」 杉森芳昭(福岡町)



▲「熱戦を見る」 笹山浄演(小杉町)



▲「善男善女」 山崎彰(福光町)



▲「負けないから!」 前田廣(井口村)



▲「CATCH THE SUMMER」 牧野智美(富山市)



▲「町民入浴の日」 金井史郎(庄川町)



▲「夕日」 細川三郎(滑川市)



▲「生命誕生」 浜田久子(魚津市)



▲「お稚児さん」 高瀬美喜子(黒部市)



▲「大安吉日」 長崎初恵(朝日町)



▲「名物サバずし漬け込み」 近川良男(城端町)



▲「着陸体勢OK!」 柴田芳雄(井波町)



▲「6年目の結婚記念日」 吉野克昭(大島町)



▲「義経まつり」 六田強(高岡市)



▲「一寸あつい」 水上弘(魚津市)



▲「すいれん」 水上よう子(魚津市)



▲「仲よし」 牛木一行(入善町)



▲「つり仲間」 米田珠枝(魚津市)



▲「お食初め」 山田和美(富山市)



▲「人形山山開き」 城道徹司(平村)



▲「青少年旅行村・合掌の里」 真田治悦(上平村)



▲「もうすぐ結婚します」 田中葉子(新湊市)



▲「ボート」 木下裕功(大沢野町)



▲「おもいで」 森口秀芳(山田村)



▲「称名滝」 寺崎正光(立山町)



▲「粋な御輿」 細川光子(上市町)



▲「剣の傘雲」 今泉降雄(大山町)

県民の英知を集めて生まれた新しい県づくりプラン「富山県民総合計画」が昭和58年に策定されてから、三年半が経過しました。

この間、皆さんの積極的な参加と協力をいただきながら、県は「活力と温かい心に満ちた美しいふるさと」の実現を目指して、総力をあげて取り組んできました。

県では、毎年度、計画の実施成果を取りまとめ、適切な進捗管理を行うとともに、その結果を県民のみなさんにお知らせすることになっています。

進捗率は、72.7%

昭和五十八〜六十年年度の事業実績をふり返つてみますと、多数の県民の皆さんの参加と協力により、計画に盛り込まれたさまざまな施策、事業は順調に進展しています。

五十八年度から六十一年度までの事業計画期間の計画事業費六千七百六十四億



円に対し、五十八〜六十年年度の実績事業費は四千九百十四億円で七二・七パーセントの進捗率となっています。

国の公共事業の抑制傾向など、昨今の厳しい財政環境のなかで、できる限り計画に沿った予算措置を行い、実施に全力をあげてきました。

60年度事業の主な動き

二十一世紀を目指す県づくりの基礎となる諸事業やプランづくりが積極的に推進され、数多くの事業が計画にそつて順調に進捗しています。

◎二千年国体（富山県開催）を視野に入

県の三大政策別にみると、「明日を拓く人づくり」七六・〇パーセント、「魅力ある郷土づくり」七〇・八パーセント、「活力ある産業づくり」七四・五パーセントとなっています。

特に「人づくり」と「産業づくり」については、想定進捗率七四・一パーセントを上回っています。「郷土づくり」については、国の公共事業抑制に関連するものがこの部門で約八割も占めており、想定進捗率をやや下回っていますが、堅調な実績であつたといえます。

れた総合的な生涯スポーツプランの策定、今後の県民生活・産業活動に欠かさない基盤の整備を目指した高度情報システム研究会最終報告書の提出など、重要な施策や事業に関する調査、研究、計画づくりが積極的に進められ、今後も数多くの事業が展開されます。



◎総合体育センターの温水プール棟の開館、渡り鳥の観測施設を有した県民公園野鳥の園の開園、生産性の高い農業の形成を目指した農業技術センター果樹試験場の竣工、テクノポリス事業の運営拠点となる富山技術交流センターの竣工など、多くの事業が次々に完成しました。



◎技術立県のための工業技術センター共用開放試験棟や花き総合指導センターの着工など新しい事業にもとりかかっています。また、六十二年四月の情報公開制度の実施を目指して、県庁東別館に情報公開担当窓口の整備や行政資料の収集・閲覧のための公文書センターの建設が進んでいます。

「3つの日本」目標実現に向けて

県が事業の実施に深く関与しているものを中心に、その概要を紹介しましたが、この他にも数多くの事業が展開されています。

県民の皆さんが独自の力でやっておられるもの、あるいは行政との積極的な協力のもとに推進されたもの、国や市町村

によって推進されたものなど多数あります。

これからも県民の皆さんと共に、二十世紀をめざしたロマンともいうべき日本一の「健康・スポーツ県」、「花と緑の県」、「科学・文化県」に挑戦し、全国に誇りうる素晴らしい県づくりに努めていきます。

政策の柱別の計画と実績(事業費)

計画区分	計画事業費 A (58~61年度)	実績事業費 B (58~60年度)	進捗率 B/A×100
明日を拓く人づくり	960億円	730億円	76.0%
魅力ある郷土づくり	3,657	2,588	70.8
活力ある産業づくり	2,127	1,585	74.5
その他	20	11	56.3
計	6,764	4,914	72.7

※想定進捗率
計画事業費は4年間の合計額で示されているので、各年度の進捗率を次のように想定し、一応の目安にしています。

第1年度(58年度)	24.1%
第2年度(59年度まで)	48.8%
第3年度(60年度まで)	74.1%
第4年度(61年度まで)	100.0%

◎国の公共事業抑制の厳しい状況のなかで、道路網の整備や河川改修など県土の保全を図る事業は、しっかりと進められています。また、総合雪対策条例の施行に伴い、流雪溝・除雪機械等の整備、無雪害街づくりの拡充など、雪に強い県づくりが着実に進められています。

富山県民総合計画の進捗状況

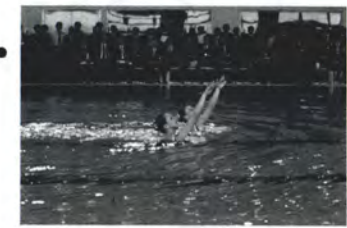
21世紀へ確かな足どり

明日を拓く人づくり

- スポーツ奨励制度の設定
〔「地域スポーツの日」、「スポーツ奨励賞」、
「生涯スポーツ活動プログラム」検討委員会
60.10〕
- 地域総合福祉の確立
〔県社会福祉審議会地域総合福祉専門分科会
60.11〕
- 県民総合博物館建設構想の策定
〔県民総合博物館基本構想策定委員会
60.10〕
など

- 総合運動公園（仮称）基本計画策定調査報告
- 新大学設立に関する調査報告
など

- 生涯スポーツプランの策定（60.8）
- 総合体育センター温水プール棟の開館（60.6）
- クレー射撃場の竣工（60.8）
- 第6回北信越国民体育大会の開催（60.8～9）
- 県民会館の改装開館（60.6）



など

魅力ある郷土づくり

- 防災行政無線システム再整備の調査
〔県防災行政無線再整備検討委員会の設置
60.7〕
- 海洋利用の研究
〔県海域総合利用技術開発モデル調査委員会
60.8〕
- うるおいとゆとりの環境整備
〔県うるおいのある環境づくり委員会 61.1〕
など

- 海域総合利用技術開発モデル調査（アクアマリン）中間報告
- 海域総合利用技術課題に関する最終報告
- 県工業用水道事業検討委員会報告
など

- 第1回富山県育樹祭（60.10）
- 県総合雪対策条例の施行（60.9）
- 県総合雪対策基本計画の策定（60.11）
- 県民公園野鳥の園の開園（60.10）
- 上市川第2ダムの竣工（61.3）
- 上市川第2発電所全部運転開始（60.5）
- 雪に強い住宅モデルプラン集の作成（61.1）
- ブラジル・サンパウロ州との友好提携協定の締結（60.7）

- 交通安全博物館の着工（60.8）
など



など

活力ある産業づくり

- 林業試験場の整備
〔県林業試験場整備基本構想検討委員会
60.6〕
- 花き卸売市場の建設
〔花き卸売市場設置懇談会 60.4〕
- 地域農業の活性化
〔県地域農業活性化研究懇談会 60.10〕
- 農業総合教育研究所の建設
〔県農業教育問題研究会 60.6〕
- 冬の観光振興
〔冬のいきいき富山企画委員会 60.10〕
など

- 県高度情報システム研究会最終報告
- 農業教育問題研究会報告
- 花き卸売市場設置に関する意見
- 富山新港土地利用計画策定委員会報告
- 県生涯職業訓練研究会提言
など



- 農業技術センター果樹試験場の竣工（60.10）
- 薬事研究所の移転開所（60.10）
- 工業技術センターの建設
実験棟（60.7）、管理・エネルギー棟（60.11）の竣工
- テクノマート富山支部の開設（60.10）
- 富山技術交流センターの竣工（60.5）

- 工業技術センターの共用開放試験棟の着工（60.4）
- 花き総合指導センター（仮称）の着工（61.3）
など



など

その他

- 情報公開
〔県情報公開懇話会の設置 60.6〕
など

- 県情報公開懇話会報告
など

- 県公文書センターの着工（60.10）
- 情報公開担当窓口（県庁東別館）の着工（60.7）
など

- 県公文書センターの着工（60.10）
- 情報公開担当窓口（県庁東別館）の着工（60.7）
など

県内初の工法で、大自然に向か

“朝日小川ダム”

県東部、朝日町の小川水系小川に「朝日小川ダム」が作られています。このダムは、朝日小川総合開発事業の基幹施設として、発電、洪水調節、各種用水の確保を目的としています。昭和五十九年に着手し、先月十三日に定礎式を終え、着々と工事が進んでいます。今回レポーターを務めてくださったのは、吉村右子さんです。

現場に近づくと、まず、目に入るのが山を削り取った荒々しい斜面や緑化された山肌など。現場はものものしい感じで、たくさんの人達が忙しく働いていらっしゃいました。コンクリートを打つ人、水をまく人など色々で、大型機械が何台も目につきました。

背後の高い壁は何だろうか？と思ってお聞きすると、あれは河床だということでした。河床から三十センチ掘った地点からコンクリート打ちが始まっていたのです。聞けば、ダム本体着手前の工事大変で、水路パイパストンネル、付替道路、骨材プラントの仮設等があり、さらにその前には、長い調査期間もあったという……。

ここで注目されるのは、ダム本体の施工法です。省力化、合理化を目的に開発されたRCD工法（Roller Compacted Dam-concrete）を全国で八番目、県内では初めて採用したこと。ダンブが生コンクリートを直接現場まで運び込み、

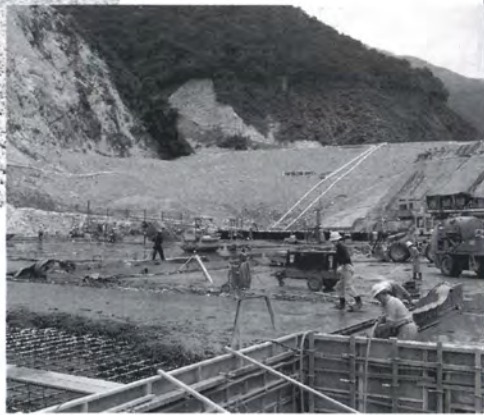


コンクリート打ち

RCD工法です



ヘルメットをかぶって出発



トマト栽培



鯉がスイスイ



ブルドーザーが敷きならし、振動ローラーで締め固めるのだそうです。この工法は、経済性も高く、関係方面の大きな関心と呼んでいると説明してくださいました。コンクリートの強度確保のため、一時間に二回の降雨でも工事は中止となったり、気温が上昇する夏は夜間作業に切り替えられたりと、全て作業は自然と向き合っている行われている大変なことだと感じました。

ダムのそばになぜか、鯉やトマトが……

工事が出た汚水は、濁水処理設備を通して浄化されますが、その水で鯉が飼われ、また、その過程で発生する泥でトマトが栽培され、環境を汚していないことの証しとなっているそうです。この意外な演出にはア然としてしまいました。

ダム建設の現場は、初めて聞き見るものばかりでしたが、その施工には深い配慮がなされ、ムタなく、整然と行われていると思いました。高さ八十四メートル、長さ二百六十メートル、総貯水量五百二十八万立方メートルの重力式コンクリートダム「朝日小川ダム」完成するのは、昭和六十五年、その日が今から待たれます。

県内各所にある県営ダムは、水資源の有効利用のために作られたもので、生活用水、農業用水、工業用水、発電、洪水・流水調節等々、今後水の利用は増えることは確かです。私達も水が大事な資源の一つであることを認識しなければなりません。私達の生活を維持するために張り巡らされている、普段目に見えない多くのものがあることを覚えておきましょう。

レポーター 吉村右子

八尾町

春は曳山

秋はおわら

冬は雪流し

ふるさとの風情を

心ゆたかに伝え残す

坂の町八尾



「日本の道100選」に
選ばれた
諏訪町本通り

長さ四七メートル、幅員五メートル、両脇の「エンナカ」と呼ばれる小さな側溝には年中、清冽な水が流れている。車で通るにはちよっと狭い感じのこの八尾町諏訪町本通り線が、このたび建設省の「日本の道100選」のうちの一つに選定された。この道は、八尾町の旧町部の一角を南北に走る道路で、江戸時代延享年間につくられた当時そのままの道路形態を呈している。かつて養蚕が栄えた頃は、蚕宮と称される近くの神社へ祈願する多くの農民が行き交う道路として親しまれ、今もなお町の人々が「おわら節」を口ずさみながら歩く、そんな風情の感じられる「坂の町八尾」を象徴する道路だ。

この諏訪町本通り、五月五日の春の祭礼には、「曳山車」が練り廻される。そして言うまでもなく、九月の「おわら風の盆」の時期には、哀調帯びた胡弓、三味線の音が響き、路上には踊りの輪、列ができて、訪れる人を魅了してしまう。そしてもう一つ、この通りの大きな特徴は「雪流し」。特別豪雪地帯に指定されているここ八尾町にあつて、冬季の交通確保は住民生活の至上命題。諏訪町では明治以降八〇年の歴史を有する住民自らの手による伝統的「雪流し」がこれを解決、エンナカを流雪溝として利用し、この「雪流し」の機会は冬期の地域住民のコミュニケーションの最大の場になっている。これが町並み保存と道路愛護にも通じるとかで評価が高



諏訪町本通り



い。
私達取材班が諏訪町を訪れた九月二日、「おわら風の盆」も最高潮、各町内のおわら街流しが次から次と通りを過ぎていった。

臼が火鉢に生まれかわる 象嵌火鉢

八尾の町なかを流れる井田川、川沿いの通りを歩いて行くと、軒先に使い古された木の臼がころがしてある家がある。中の様子をうかがうと、何やら他にもたくさんある。ドーナツ状にくりぬかれた大きな木のそばに、ノコギリ、ノミ、カンナが並べてある。

ここ八尾町下新町の光柳さんこと、間瀬光男さんは県内唯一の象嵌火鉢の作家。古くなった櫛の白や、自分の足で山を歩いて捜してきた栃の大株を使って火鉢を作っている。素材の真中を特注のノコギリで抜き、カンナで削り、デザインを考えながら他の木を割れ止めがわりに



栃の大株をノミで削ります。



八尾町の概況

人口 22,825人
(昭和60年国勢調査)

面積 23,542平方キロメートル

天文20年(1551)、飛騨の聞名寺が八尾に寺基を定めてからその門前町として開けた。

毎年9月1日から3日間は「おわら風の盆」、越中おわら節の哀調おびた調べが町を包む。

町の南端の白木峰や金剛堂山・21世紀の森周辺は、白木水無県立自然公園に指定されている。



みがきあげた火鉢を手にする間瀬さん

県政の動き

8月16日～9月15日

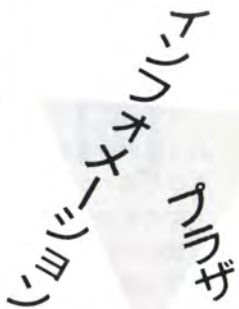
- 8月17日 県民オーケストラ合同演奏会
- 8月18日 第6回富山県科学技術会議
- 8月19日 富山県友好代表団派遣（中国遼寧省）
- 8月26日 融雪住宅研究開発委員会
- 8月27日 滑川市で知事のましまわり語るつどい
- 8月28日 富山県視覚障害者福祉センター起工式
- 8月29日 富山県基幹交通体系調査委員会報



- 告書提出
- 8月30日 第5回北方領土返還要求富山県大会
- 9月1日 公募・日本美術展開会
- 9月3日 富山県総合防災訓練（砺波市）
- 第41回国体夏季大会富山県選手団結団壮行式
- 9月6日 障害者雇用促進街頭キャンペーン
- 9月9日 老人若返り祭り
- 9月10日 総合開発審議会計画推進部会
- 中国残留孤児 楊順華（北山勝美）さん帰国
- 9月12日 21世紀中部圏フォーラム
- 9月13日 朝日小川ダム定礎式
- 9月15日 中国残留孤児 喜貴（飛世克美）さん帰国



住宅情報



- 優良物件案内
 - 県営住宅入居者募集

今年富山市内で新築した下富居団地と富山新湊、太閤山地区の既存の団地の入居者を募集します。
 - 問い合わせ先

富山県住宅供給公社（☎0764・32・5131）
- 太閤山住宅団地の宅地分譲

ゆとりあるマイホームづくりをお求めの方には最適です。

 - ◆一区画平均面積／三百三十平方メートル
 - ◆分譲価格／四万四千五百円／平方メートル
 - ◆問い合わせ先

太閤山住宅団地建設事務所（☎0766・56・0221）

- 優良宅地取得資金

県、または住宅供給公社が造成した住宅団地の宅地を購入される方への資金融資です。

 - ◆融資限度額

二百五十万円
 - ◆償還期間

二十年以上
 - ◆融資利率

五・七五パーセント

- 住みよい家づくり資金

雪に強い家づくり、住みよい家づくりのお手伝いをする富山県住みよい家づくり資金の融資条件が大幅に改善され有利になりました。

 - ◆融資限度額

新築 三百二十万円
 - ◆償還期間

改良 二百万円
 - ◆融資利率

改良 十年以内
 - ◆融資利率

年五・七五パーセント

※住宅資金融資について詳しくは、富山県住宅供給公社（☎0764・325131）へお問い合わせください。

募集します

- 立山山麓写生コンクール
 - ◆応募資格

小学生以下
 - ◆申込締切

十月二十日
 - ◆規格

五百円

- 恐怖の白い粉

覚せい剤の乱用は、全国的に少年や主婦など一般市民の中にも深く浸透し、その結果生活の破綻や家庭崩壊など数多くの悲劇が生まれています。

覚せい剤の恐ろしさを十分認識し覚せい剤禍を追放しましょう。

覚せい剤相談専用電話

（☎0764・41・8904）
- ウツドリム富山行事案内
 - ◆開催日時

【日曜大工教室】

十月十二日（日）九時
 - ◆制作物

クツ掛け
 - ◆費用

五百円

- 生きがい木工教室
 - ◆開催日時

十月二十五日（土）十三時三十分
 - ◆制作物

スリッパ立て
 - ◆費用

五百円
- 親子のふれあい木工教室
 - ◆開催日時

十月二十六日（土）九時
 - ◆制作物

ネクタイ掛け
 - ◆費用

五百円

腎移植推進月間（10月1日～31日）

腎臓移植は、医学的にも十分確立された治療法です。欧米では死後ににおける善意の腎提供による腎移植が広く実施されています。

腎不全の根治療法である腎移植、そのための腎バンクへの提供登録に温かいご理解とご協力をお願いします。

◆問い合わせ先 ●県内保健所 ●富山県腎友会事務所 0764(23)7759

40歳からの健康週間（10月10日～16日）

健やかな老後を実現するためには、壮年期からの積極的な健康管理が重要です。栄養、適度な運動、休養等日常生活管理のほか定期的な健康診査の受診につとめましょう。

10月街頭献血日程

日	曜	場	所	時	間
5	日	高岡市伏木支所前		10:00	～15:30
9	木	城端町役場前		10:00	～15:30
10	金	氷見市ハッピータウン前		10:00	～15:30
11	土	高岡駅前		10:00	～15:30
		砺波市ジャスコ前		10:00	～15:30
12	日	富山西武前		10:00	～16:00
13	月	新湊市役所前		10:00	～15:30
15	水	富山駅前		10:00	～16:00
16	木	小矢部市役所前		10:00	～15:30
17	金	宇奈月町商工会館前		10:00	～15:30
18	土	魚津市サンプラザ前		10:00	～15:30
		富山駅前		10:00	～16:00
19	日	富山市中央通り前		10:00	～16:00
		富山市アピア前		10:00	～16:00
21	火	富山市蜷川公民館前		10:00	～15:30
		朝日町職工会館前		10:00	～15:30
22	水	大沢野町役場前		10:00	～12:00
		大沢野町図書館前		13:00	～15:30
25	土	富山駅前		10:00	～16:00
		高岡駅前		10:00	～15:30
26	日	福光町河川公園前		10:00	～15:30
		高岡駅前		10:00	～15:30
28	火	小杉町役場前		10:00	～15:30
30	木	小矢部市津沢公民館前		10:00	～15:30

行政相談週間（10月12日～18日）

期間中は県内各地で行政相談所が開設されます。また、富山行政監察事務所では合同行政相談所を10月14日に富山大和デパートで、11月11日に高岡大和デパートで開設します。お気軽にご利用ください。◆富山行政監察事務所 ☎0764(32)6337 苦情110番 ☎0764(31)1100

ご案内

- 地域文化の拠点
 - 富山県高岡文化ホールオープン

高岡市中川園町（旧富山大学工学部跡地）に建設を進めていた富山県高岡文化ホールが十月一日にオープンしました。

このホールは、大・小2つのホールのほか室などを備え、皆さんの多様なニーズに対応できる施設となっています。
 - 文化ホール開館記念イベント

十月十日

文芸座講演「イワンの馬鹿」

十月二十六日

スマタナ弦楽四重奏団演奏会

※その他各種の記念イベントを企画しています。詳しくは、高岡市中川園町十三一 高岡文化ホール（☎0766・25・4141）へお問い合わせ下さい。
- あなたの胃は安心できますか？
 - 黒部保健所で胃検診スタート

毎週水曜日、どなたでも受診できます。あらかじめ最寄りの市町村または、黒部保健所（☎0765・52・1224）に申し込んで下さい。
- 四ツ切画用紙を使用した水彩画、クレヨンクレーパス画（六十年八月以降に制作したもの）
 - ◆受付場所

大山町本堂字花切

立山山麓家族旅行村管理事務所

（☎0764・81・1748）
 - ※家族旅行村管理事務所窓口で画用紙を無料配付します。

石倉町の 延命地蔵の水



富山市石倉町は、江戸時代に富山藩の石倉があつたことからつけられた名称で、富山市の繁華街西町、中央通りの東側にあります。

この石倉町にある延命地蔵尊は、安政五年の大地震(大鷲崩れ)の際、常願寺川の洪水により立山から流れつき、はやりの悪病を鎮めたと言いつた御堂の境内にある清水、御手洗い水は、万病に効く霊水ともいわれ各地から水を求めてくる人が後を絶ちません。

延命地蔵奉賛会や近所の人たちは、毎日、御堂内を掃除したり、花を供えるなど、町ぐるみで大切に守っています。

おたより

八月も下旬を過ぎ、九月に入れば県下各地で稲刈りが始まり、テレビやラジオが、その事や今年の作柄の予想等を報じてきます。そしてそれがおちつく頃、県内は本格的な稲刈りシーズンとなります。稲刈りが始まると、私には例年感じる事があります。そしてその想いは、年毎に強くなつていきます。それは、田んぼの中に捨てられたアキ缶です。幹線道路脇の田んぼの中にアキ缶が灰白色の光を放っています。稲を刈ってはじめて田んぼの中にアキ缶が捨てられていた事を知るわけです。ドライバーが車の窓から捨てていったものでしょう。見るたびに腹が立ちます。いえ、腹が立つと言うよりも、逆に、アキ缶が捨てられた田んぼで米を作っていた自分がみじめです。

ここに、一・二年、アルミやブリキの缶のほかに、ガラスのボトルも見うけられ

るようになりまし。中には丁寧にもスーパーのビニール袋でくるめたものまでありました。うまい富山米の名を汚さないためにも、ドライバーの皆さんには、アキ缶やアキ缶のホイ捨てはやめていただきたいと思ひます。

富山市 男性

見てください 聞いてください

県広報

新聞広報

- 北日本、富山、読売、北陸中日
- 毎週第2土曜日
- 「県からのお知らせ」
- 毎月最終土曜日
- 「みんなの県政」
- 朝日、毎日
- 毎月第2、最終土曜日
- 「県からのお知らせ」

テレビ広報

- 北日本放送
- 毎週日曜日 AM8:00~8:30
- 「こんにちは富山県です」
- 富山テレビ放送
- 毎週日曜日 AM9:00~9:30
- 「110万人のひろば
- 「クイズフォーカスイン」

ラジオ広報

- FMとやま
- 「ふれあいホットライン」
- 県内各地からホットな話題をクリアなサウンドでおとどけます
- 毎週月~金曜日 AM9:30~9:35



各種相談窓口のご案内

県政については

- 県民相談室 富山市新総曲輪1-7(県庁内) ☎(0764)31-4111代 31-3131(県民電話)
- 高岡地方県民相談室 高岡市赤祖父211(総合庁舎内) ☎(0766)21-9411
- 魚津地方県民相談室 魚津市新宿10-7(総合庁舎内) ☎(0765)24-5311
- 砺波地方県民相談室 砺波市幸町1-7(総合庁舎内) ☎(0763)33-5151

消費生活については

- 消費生活センター 富山市安住町7-18 安住町第一生命ビル内 ☎(0764)32-9233
- 消費生活センター高岡支所 高岡市本丸町7-1 本丸会館内 ☎(0766)25-2777

暴力・サラ金などについては

- 困りごと相談所 警察本部防犯少年課 ☎(0764)33-8080
 - 覚せい剤・サラ金相談 警察本部生活保安課 ☎(0764)41-8904
 - 暴力団ゼロ110番 警察本部捜査第二課 ☎(0764)42-0110
- このほか各警察署でも受け付けています。

編集後記

★セミの声がぶつぷりと聴こえなくなりまし。かわりに秋の虫の声が聴こえてきます。草むらの中での鳴いているのは、コオロギなんだろうけど、どれがコオロギの鳴き声で、どれがウマオイ、キリギリス、スズメシなのか区別がつかせません。というのも、混声四部合唱、八部合唱の大コーラス隊を編成しているから。コングクターもないのに上手なコーラスだと思ひ、「庭前クールクロア」と命名してしまいました。

★春に蒔いたコスモスが花を付け種になりました。たった一粒の種から数百という種が出来まし。ちゃんと乾燥させてから袋に入れて取っておきましょう。そしてこの種にお願いしまし。来年もきれいな花を見せてくださいねと。



※おわび・訂正
九月号十八ページ
『子に贈る大きな財産下水道』は、『子に贈る大きな遺産下水道』の誤りです。おわびして訂正します。

活きのよき、味のよき、
技のよさを万載して、
「特産王国とやま」の
幕開けです。

ことしは 何がス タが、 王様か！



第三回特産王国とやまフェスティバル開催

好評の「特産王国とやまフェスティバル」がことしも開催されます。農産、畜産、水産、林産物をはじめ、工・民芸品、山村特産品など、県内各地の特産物が一堂に展示・即売。ことしは、何が人気を呼ぶか、どんな新顔が登場するか、楽しみですよ!!

■会期 昭和61年10月25日(土)・26日(日)
午前9時30分—午後5時

■場所 富山産業展示館
(テクノホール)

◎会場構成 展示コーナー 実演
コーナー 即売コー
ナー 産直コー
ナー 特産品開発コー
ナー
など